



インフォメーション

2024年11月20日

宇宙領域での弊社締結技術の利用可能性について調査を開始。

将来の成長が見込まれる宇宙領域で使用される機器に、弊社の技術が応用可能であるか調査を開始しました。

宇宙においては無重力のほか、地球上では考えられない放射線や大きな熱環境変化などが存在します。またロケット打ち上げの際の振動も非常に大きなものとなります。

一方でロケットが重力圏から離脱する際に、軽量化はロケットの積載重量を増やすために非常に重要な検討事項となります。

このような環境下で弊社技術の利用可能性が存在しないか、特に軽量化の観点から高強度アルミボルトやチタン開発品、CFRP用アルアーマナットなどに絞り調査を開始しております。

今後も民間主催の研究会やサプライヤーの集い、日本航空宇宙学会主催の宇宙科学技術連合講演会などに参加し、市場参入の機会を模索したいと考えています。

また、このような場で得られた締結に関する情報などを大切な既存のお客さまに対してもフィードバックできればと考えています。

お客様におかれましては、今後ともご指導のほどどうぞよろしくお願いいたします。